

# Subscriber ノードからの CUIC パブリッシャを回復する プロシージャ

## 目次

[概要](#)

[手順](#)

[関連記事](#)

## 概要

この資料に同じクラスタの CUIC サブスクリバからの CUIC パブリッシャを復元する方法を記述されています。このプロシージャは顧客に有効な CUIC バックアップがないか、またはバックアップが破損しているとき使用することができます。

## 手順

IP アドレス、ホスト名、管理者の資格情報、セキュリティパスワード、等のような CUIC パブリッシャ配備のすべての情報が文書化されていますようにして下さい。再製される必要があること CUIC パブリッシャがアクセス可能ならこれらのコマンドで情報のほとんどを (セキュリティパスワードを除いて) 得ることができます。

```
show status
utils ntp status
show version active
show network eth0 detail
show web-security
```

古い CUIC パブリッシャ Virtual Machine ( VM ) をシャットダウンして下さい。新しいパブリッシャが構築されるまで古い CUIC パブリッシャ VM を削除しないことを推奨します。

古いものでように同じの新しい CUIC パブリッシャを ( IP アドレス、資格情報 ) インストールして下さい。

CUIC のための正しいライセンスを適用して下さい。

**注:** **ライセンス MAC が ischanged** 場合、新しいライセンス ファイルを請求して下さい。

CUIC パブリッシャを確認するために以前に奪取される **show version アクティブ** の出力を前にインストールしてもらいますすべての COPS ファイルを参照して下さい。すべてのサブスクリバが同じ COPS ファイルを加えてもらうことを確認して下さい。

パブリッシャ ノードで OAMP はすべてのサブスクリバを追加します。

デバイス管理-> デバイスコンフィギュレーション-> Add メンバー。サブスクリバ名前および IP アドレスを規定して下さい。

パブリッシャおよびサブスクリバで ( 復元する ノードとして選択される ) このコマンドを入力

して下さい。

```
utils cuic authorize_remote_node
```

クラスタのすべてのノードが認証されるようにして下さい。

```
show network cluster
```

パブリッシャ ノードでこのコマンドでリストア プロセスを開始して下さい。

```
utils cuic restorepub
```

パブリッシャ ノードをリブートして下さい。

```
utils system restart
```

首尾よく開始するためにパブリッシャのすべての CUIC サービスを待って下さい。

パブリッシャからデータベース複製を停止して下さい。

```
utils dbreplication stop all
```

終わるべきプロセスのための 5 分を待って下さい。

このコマンドでデータベース複製をリセットして下さい。

```
utils dbreplication reset all
```

このコマンドで複製進行状況をチェックして下さい。

```
utils dbreplication runtimestate
```

**注:** CUIC データベース複製は完了するべきおよそ 30 分かかるかもしれません。データベースが大きく、ノードが WAN に展開されれば、プロセスはそうそれに応じてスケジュールします Change ウィンドウを少数の時間がかかるかもしれません。

再度ブートする CUIC パブリッシャ。

```
utils system restart
```

**警告:** CUIC パブリッシャー データベースが加入者データベースから復元した後、設定されたすべてのスケジューラーははたきません。それを固定するために、スケジューラー全員を取除き、設定して下さい。

## 関連記事

[CUIC パフォーマンス上の問題のためのログの収集](#)

[CUIC 現在 ログイン したレポート ユーザの量を判別する方法を](#)